

令和7年度　とくしま“環境にやさしい農業”推進セミナー ～脱炭素につながるJクレジット勉強会～ 開催要領

1 目的

本県では、「徳島県みどりの食料システム戦略基本計画」において、化学農薬・化学肥料の使用量低減に加え、有機農業の面積拡大を目標に設定し、環境への負荷を低減した農業の推進を図っている。

こうした中、みどり戦略の達成に向けては、農業分野で脱炭素につながる取組を拡大するとともに、こうした取組が農業者の利益として還元されるJクレジットについても、理解の増進や取組の推進を図ることが重要である。

そこで、有機農業や特別栽培、エコファーマーなど、化学肥料の使用量の低減に取り組む農業者等を対象とし、農業分野のJクレジット制度の概要や、近年取組が拡大している「水稻の中干し延長」や「バイオ炭の農地施用」といった取組の事例について学ぶセミナーを実施する。

2 主 催 徳島県

3 日時・場所

(1) 日時 令和8年2月6日（金）
午後1時30分から午後4時30分

(2) 場所 徳島グランヴィリオホテル1階グランヴィリオホール
(徳島県徳島市万代町3-5-1)

4 開催方法

「会場」及び「オンライン」形式での開催

5 内 容

(1) 基調講演

バイオ炭の農地施用による農業上の効用と炭素貯留効果について
講師：立命館大学 客員教授 柴田 晃 氏
(一般社団法人日本クルベジ協会 代表理事)

(2) 事例紹介

①もみ殻を活用したバイオ炭の活用事例と炭化装置について
講師：株式会社KCL 代表取締役 国定 豪 氏
福井放送株式会社 取締役 多田 幸史 氏

②中国四国地方における水稻の中干し延長の取組について
講師：株式会社アルプロン 取締役 奥村 嘉朗 氏

(3) その他（情報提供）

みどり認定及び環境保全型農業直接支払交付金について
(県みどり戦略推進課)

6 対象者

有機農業者、環境負荷低減に取り組む農業者、消費者、実需者、
市町村・県等行政職員、関係団体職員 60名程度

7 参加申込

(1) 参加申込書

- 郵送・ファクシミ・Eメールで申込の場合：別添の申込書に必要事項を記入しご提出下さい。
- 電子申請（オンライン）で申込の場合：申請フォームに必要事項を入力し、送信してください。（別添の申請書ファイルの添付は不要です）

電子申請 URL

https://apply.e-tumo.jp/pref=tokushima-u/offer/offerList_detail?tempSeq=15780

電子申請（オンライン）



(2) 参加申込書の提出先

〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地
徳島県農林水産部みどり戦略推進課グリーン農業担当
電話 088-621-2423 FAX 088-621-2856
電子メール midorisenryakusuishinka@pref.tokushima.lg.jp

(3) 参加申込書の提出期限

令和8年2月2日（月） 必着

8 参加料 無料

9 お問合せ先

徳島県農林水産部みどり戦略推進課
担当者 グリーン農業担当 片矢
電話 088-621-2423